

佐藤の掲示板

第一号（2018年4月）

今年度より、加藤所長の後を引き継いでゆいに着任いたしました佐藤貴志と申します。どうぞよろしくお願いたします。

加藤所長の存在が大きすぎて、道外に行かれてしまったことを未だに受け入れられずにおりますが、そんなことも言っていられないので、自分のできることをしっかりとやっていこうと思います。

まずは自己紹介から・・・

平成3年に大学を卒業し、はるにれの里 厚田はまなす園に就職をしました。当時より自閉症の方が多く生活をされていましたが、良かれと思っておこなった支援がうまくいかない日々だったのを覚えています。

平成7年頃より自閉症の方たちの生きづらさを学ぶ機会が増え、そうこうしているうちにチームでおこなった支援が少しずつご本人のためになっていると実感できるようになってきました。

施設から地域（当たり前暮らし）へ、と移行が始まると同時期に、日中活動を充実させるべく新たな事業所が増えていきます。

平成17年に札幌市自閉症者自立支援センターゆいが開所となり、そのときに自分もスタッフの一人として配属されました。ずっとはまなす園で仕事をしていたので初めての異動に戸惑いもありましたが、当時の真鍋龍司所長や周りのスタッフに支えられながら、ご利用いただいていた方たちに少しでも「良かった」と思ってもらえるよう、また地域の当たり前の暮らしが実現できるよう奔走した、あつという間の3年間でした。

平成20年冬に、今度は厚田地区の「グループホーム（当時はケアホーム）やすらぎ」に異動となりました。入職当時から知っているご利用者さんや保護者さん、職員も多く、懐かしく感じたのを覚えています。

実際にグループホームで暮らしている方たちから教わったことが多く、今振り返ってみると自分にとって大きな財産となっています。

そして、平成30年4月より札幌市自閉症者自立支援センターゆいに異動となり、現在に至っております。

物覚えの悪い自分ですが、まずはご利用者さんの顔と名前を覚えるところから始めたいと思います。

この間、めげずに頑張ってくられたのがご利用者さんの物言わぬ「ありがとう」（勝手に思っているだけかもしれませんが）、保護者さんのさりげない励ましのお言葉、そして尊敬できる多くの仲間の存在がありました。

今後も自分のできることを精一杯努めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

文責 佐藤 貴志